

非表示措置の終了の申出書

①	申出年月日	令和12年 2月 1日
②	遺言者に関する事項	氏名：遺言 住所：太郎 出生年月日：昭和25年 1月 1日 本籍*1： (遺言者以外が申出をする場合のみ記載) 死亡年月日： 年 月 日
④	申出人に関する事項	資格： <input type="checkbox"/> 遺言者 <input type="checkbox"/> 遺言者以外*2 () (遺言者以外が申出をする場合のみ記載) 氏名： 住所： 出生年月日： 年 月 日
⑥	法定代理人に関する事項 (申出人の法定代理人により申出をする場合のみ記載)	氏名又は名称： 住所： 代表者氏名*4：
⑦	非表示措置に関する事項	非表示措置を終了する対象者の氏名：遺言太郎 非表示措置を終了する事項： <input checked="" type="checkbox"/> 住所 <input type="checkbox"/> 本籍 (東京都千代田区霞が関1丁目1番1号) *3 非表示措置を終了する理由：DV被害を受けるおそれなくなったため。
⑧	⑧	
⑨	連絡先 (いずれか連絡がつくものを記載)	電話番号：090-0000-0000 メールアドレス： その他：
⑩	(申出をする遺言書保管所)	東京 (地方) 法務局 支局 宛て
⑪	(遺言書保管している遺言書保管所) <input type="checkbox"/> 申出をする遺言書保管所と同じ <input type="checkbox"/> (地方) 法務局 支局	
	備考欄	

*1 外国人の場合は国籍を記載してください。

*2 遺言者以外の場合はかっこの中に申出人の資格(「対象者」又は「対象者の相続人」)を記載してください。

*3 申出人が遺言者・対象者以外である場合には、非表示措置を終了する住所又は本籍を記載してください。

*4 法定代理人が法人であるときはその代表者の氏名を記載してください。

非表示措置の終了の申出書の記入上の注意事項

この請求書は手書きで記載することも可能ですが、その場合は、所要事項の記載及び該当事項のチェックは明瞭に記入願います。

①申出年月日

申出書を提出する日を記入してください。「年」については西暦ではなく和暦により記入してください(以下、年月日を記入する場合について同じです。)

【遺言者に関する事項欄】

②遺言者の氏名、住所、出生年月日、本籍

非表示措置の対象であった遺言書の遺言者について、氏名、住所、出生年月日及び本籍(外国人の場合は、国籍。)を記入してください。

③遺言者の死亡年月日

遺言者以外が申出人となる場合、遺言者の死亡年月日を記入してください。遺言者が申出をする場合は、記入不要です。

【申出人に関する事項欄】

④申出人の資格

申出人が遺言者であるか、遺言者以外であるかについて、にチェックしてください。遺言者以外である場合は、かっこの中に申出人の資格(非表示措置の対象であった者である場合は「対象者」、非表示措置の対象者であった者の相続人である場合は「対象者の相続人」)を記入してください。

⑤申出人の氏名、住所及び出生年月日

申出人が遺言者以外である場合、申出人の氏名、住所及び出生年月日を記入してください。申出人が遺言者である場合は、記入不要です。

【法定代理人に関する事項欄】

⑥法定代理人の氏名又は名称、住所及び代表者氏名

法定代理人により申出をする場合は、法定代理人の氏名又は名称及び住所を記入してください。また、法定代理人が法人である場合は、代表者の氏名についても記入してください。

【非表示措置に関する事項欄】

⑦非表示措置を終了する対象者の氏名、非表示措置を終了する事項

非表示措置の対象となる者の氏名を記入してください。また、非表示措置の終了を求める事項について、住所か本籍かにチェックしてください。

また、申出人が非表示措置の申出を行った者又は非表示措置の対象であった者のいずれにも該当しない場合は、非表示措置の終了を求める住所・本籍について具体的に記入してください。

⑧非表示措置を終了する理由

非表示措置を終了する理由について、簡潔に記載してください。

⑨連絡先

申出人又は法定代理人の電話番号又はメールアドレス等の連絡先を記入してください。

⑩申出をする遺言書保管所

申出書を提出する遺言書保管所の名称を記入してください。非表示措置の申出は、全国のどの遺言書保管所に対しても行うことができます。

⑪遺言書を保管している遺言書保管所

非表示措置の対象であった遺言書を保管している遺言書保管所と申出をする遺言書保管所が同じである場合は、にチェックしてください。異なる場合は、遺言書を保管している遺言書保管所の名称を記入してください。